研究課題名：HCV 抗体陽性患者への結果説明漏れゼロを目指したシステム構築と効果

(1) 研究の目的および方法

HCV 抗体陽性患者さんへの結果説明漏れは、患者さんにとって治療開始の遅延につながる。DWH と BI ツールを活用したシステムにて一元管理し可視化したことにより、データ収集・分析・精査・拾い上げ・受診推奨が効率的に行え、医療の安全と質の高い医療提供体制に寄与します。また当院の独自モデルでもあり、他医療機関でも実施している肝炎患者の拾い上げ手法の一例として紹介する事を目標としております。

(2) 利用する資料・情報

HCV 抗体陽性患者さんの血液検査結果データかつカルテの記載内容と紹介状等の文書データ

(3) 利用する者の範囲

新改　成臣、黒宮　浩嗣、杉原　潤一

(4) 研究責任者および連絡先

松波総合病院　クオリティ管理部　兼　医療安全管理室　副主任

新改　成臣